

研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	血液標本を用いた精神疾患の疾患関連遺伝子の同定に関する研究 (同上)
研究期間	2002年7月～2015年6月
研究機関名	神戸大学大学院医学研究科精神医学分野
研究責任者職氏名	准教授 菅本明豊

※献血者に対しても理解しやすく、平易な文言を使用した課題名を記入してください。

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

精神疾患に苦しむ患者さんは、近年大幅に増加しています。糖尿病や感染症などと違って、精神疾患は採血などでの有用な客観的診断項目がなく、また病気の機序もまだ不明なところが多く、診断や治療の発展が急務となっております。

過去の研究から、精神疾患は遺伝的要因や血液中の様々な蛋白質異常との関連が知られています。私たち神戸大学精神科は精神疾患の方の血液検体を多く保有しています。そこで精神疾患に罹患していない方の血液を健常対照検体として扱わせていただき、そこに含まれる遺伝情報や蛋白発現変化の差異を、精神疾患の方の血液検体と比較・解析することで、精神疾患の生物学的診断の確立とその治療への応用に向けて、研究を進めていきたいと考えています。そのため、献血にご協力いただいた健常な方の、本研究へのご協力をお願いしております。

精神疾患は他の体の病気に比べて、その診断に真に有用な血液中の遺伝情報や成分、また治療の標的となる遺伝子異常が、まだはっきりわかっていないのが現状です。この度ご協力いただく研究によって、精神疾患の診断がより客観的に正確となり、創薬などよりよい治療の開発に貢献できると考えています。

2 使用する献血血液等の種類・情報の項目

献血血液等の種類：検査残余血液（全血、血清、血漿）

献血血液等の情報：なし

3 献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関はありません。

4 研究方法《献血血液等の具体的な使用目的・使用方法含む》

ご提供いただいた献血血液中に含まれる遺伝情報や、各蛋白の発現量を解析し、精神疾患の方のデータと比較いたします。

5 献血血液等の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

本研究に関する問い合わせ先

所属	神戸大学大学院医学研究科精神医学分野・助教
担当者	大塚郁夫
電話	078-382-6065
Mail	psychiat@med. kobe-u. ac. jp